

# 令和4年度 第1回竹田教育事務所管内「授業力向上アドバイザー」及び「初任者研修に係る拠点校指導教員」等連絡会議まとめ (R4.7.25開催)

## 1. 竹田教育事務所から報告

- ①『初任者研修に係る校外研修「授業参観」(R4.7.14開催)』で伝えたポイント
  - ・新大分スタンダードができた背景
    - 「低学力層の児童生徒に優しい3つの授業改善」から始まった
    - 子どもたちにとって、わかりやすく安心して学習できる授業づくりが基本
  - ・ねらいと評価規準の連動
    - ねらいはABCの3つの要素を入れて書く、評価規準はねらいと連動させる  
(A:学習内容、B:学習活動、C:育成を目指す資質・能力)
  - ・新大分スタンダードのポイントの確認
  - ・めあて・課題・まとめ・振り返り等の質をより高めるための視点
    - 四角形の内角の和を求める授業例を参考に設定例を紹介
- ②第1回学校訪問での授業参観を通して
  - ・より意識してほしい点
    - 振り返りの質の向上(具体的な視点を与える、自分の言葉でアウトプットの場合)
    - 単元構想による授業づくり(つけたい力の明確化、単元を見通した指導)

## 2. 経験年数の浅い教員が抱える課題について（取組から見える課題）

### 授業力向上アドバイザー、初任者研修に係る拠点校指導教員の先生方から出された課題

（子どもとの関係に関して）

- ・子どもとの接し方や生徒指導について、難しさを感じている

（授業づくりに関して）

- ・「主体的・対話的で深い学び」について、どう実践していけばよいかわからない
- ・国語での言語活動の設定や実施に難しさを感じている
- ・技能教科の教材研究がもっと必要
- ・1時間完結型授業の計画は立てることができるが、子どもの実態に応じて柔軟に対応できない
- ・単元計画・教材研究の時間が十分とれない
- ・参加できる提案授業一覧があるとよい
- ・具体的な言葉や事例でのアドバイスが必要

（その他）

- ・保護者とのコミュニケーションに難しさを感じている
- ・教師としての心構えを指導することも大事
- ・自分の課題が十分に認識できていない
- ・助言に頼るだけでなく、自分で考えさせる指導も大事

### 経験年数の浅い教員が抱える課題や悩みに対して行っている支援

- 授業観察
- 観察を通してのアドバイス
- 悩みを聞くことを大事に
- 指導案作成を通しての助言
- 板書計画への助言
- 参考資料を提供
- 授業例を提供
- 学校と連携して悩みの把握
- 子どもの立場で授業を見る
- 取り組みやすい教科から支援（算数、国語など）
- 模範授業
- グループワークトレーニング

等

### 3. 2学期以降の経験年数の浅い教員等の授業力向上に向けての取組 《今後必要な支援・2学期以降の指導の重点》

(「拠点校指導教員等研修(7/19)」にて管内グループで協議した『今後の取組』)

肯定的評価で自信をもたせる  
(良さや成長した点を褒める)

管理職や主任等との連携  
(普段の姿、悩み、成長を共有)

教師として、社会人として、総合的に育成

(授業改善に向けて)

○本時で何ができるようになればよいか(その時間のゴール)を具体的にもつことが大事【つけたい力の明確化】  
・そうすることで、何をどう学ばせるか、評価規準、振り返りの視点等も決まってくる

そのためには……

○単元を見通したゴール(つけたい資質・能力)をイメージすることで、1時間1時間の役割が明確になる【単元構想】

生徒指導について、個に応じた指導を具体的な言葉で助言

(その他)

- ◆新大分スタンダードの充実
- ◆児童生徒への個に応じた指導
- ◆効果的な言語活動
- ◆主体的・対話的で深い学び 等

年間を通しての計画的な支援が必要

(「授業を参観する機会があるとよい」という課題に対して)

両市の教育実践交流

※今後、管内の参観可能な授業について、市教育委員会から各学校に案内を送付し、授業参観の機会を増やしていく予定です。  
日程を見ながら、ぜひ活用ください。

(「言語活動の充実」という課題に対して)

第2回地域授業改善協議会(10月4日(火)13:50~)

対象:教頭

講義:「主体的・対話的で深い学びにつながる言語活動のあり方~探究的な学習を通して方~」

(講師:竹田市教育委員会 榎川指導主事)

※この協議会の後、研修内容について各学校で還流していただく予定です。資料等、ぜひご活用ください。

# 参考資料一覧

## ★新大分スタンダードを意識した単元構想について

→竹田教育事務所HP  
(資料掲載・竹田教育事務所)  
「新大分スタンダードを意識した単元構想による授業改善」

## ★新大分スタンダードについて

→大分県教育委員会 義務教育課HP  
『新大分スタンダードに基づく授業改善Q&A』

## ★2020年からの新しい授業づくりについて

→冊子『2020からの新しい授業づくりハンドブック』【小・中学校】  
※大分県教育委員会 義務教育課HPにも載っています

## ★指導案の様式について

→大分県教育委員会 義務教育課HP  
『新学習指導要領対応 小・中学校各教科等学習指導案様式例』

## ★単元計画の作り方について

→大分県教育委員会 義務教育課HP  
『早わかり! 単元計画の作成手順』

## ★評価について

→国立教育政策研究所 HP  
『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』  
※大分県教育委員会義務教育課HPからも入ることができます

## ★ICTの活用について

→大分県教育委員会 義務教育課HP  
『各教科等の学習過程を踏まえたICT活用ハンドブック』

## ★振り返りについて

→大分県教育センターHP  
『授業づくりのポイント「振り返りの充実」について』

## ★道徳について

→大分県教育委員会 義務教育課HP  
『「考え、議論する」道徳科授業へ』参照  
→道徳科授業研修資料  
『「考え、議論する」道徳科授業へ』(DVD)  
※令和4年3月末に各学校1枚配付されています。

